

平成 2 7 年度

八幡市予算書

平成 27 年度八幡市予算一覽表

八幡市一般会計予算	-----	1 頁
八幡市休日応急診療所特別会計予算	-----	7 頁
八幡市駐車場特別会計予算	-----	9 頁
八幡市国民健康保険特別会計予算	-----	1 1 頁
八幡市介護保険特別会計予算	-----	1 5 頁
八幡市後期高齢者医療特別会計予算	-----	1 9 頁
八幡市水道事業会計予算	-----	2 1 頁
八幡市下水道事業会計予算	-----	2 5 頁

平成27年度

八幡市一般会計予算

平成27年度八幡市一般会計予算

平成27年度八幡市の一般会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 27,200,000千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

(債務負担行為)

第2条 地方自治法（昭和22年法律第67号）第214条の規定により債務を負担する行為をすることができる事項、期間及び限度額は、「第2表 債務負担行為」による。

(地方債)

第3条 地方自治法第230条第1項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第3表 地方債」による。

(一時借入金)

第4条 地方自治法第235条の3第2項の規定による一時借入金の借入れの最高額は、2,000,000千円と定める。

(歳出予算の流用)

第5条 地方自治法第220条第2項ただし書の規定により歳出予算の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 各項に計上した給料、職員手当及び共済費（賃金に係る共済費を除く。）に係る予算額に過不足を生じた場合における同一款内でのこれらの経費の各項の間の流用

平成27年2月24日提出

八幡市長 堀 口 文 昭

第1表 歳入歳出予算

歳 入

款	項	金 額
1 市 税		9,276,432 千円
	1 市 民 税	4,058,100
	2 固 定 資 産 税	3,635,730
	3 軽 自 動 車 税	102,600
	4 市 た ば こ 税	689,000
	5 鉱 産 税	2
	6 都 市 計 画 税	791,000
2 地 方 譲 与 税		144,000
	1 地 方 揮 発 油 譲 与 税	43,000
	2 自 動 車 重 量 譲 与 税	101,000
3 利 子 割 交 付 金		25,000
	1 利 子 割 交 付 金	25,000
4 配 当 割 交 付 金		51,000
	1 配 当 割 交 付 金	51,000
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金		25,000
	1 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	25,000
6 地 方 消 費 税 交 付 金		1,061,000
	1 地 方 消 費 税 交 付 金	1,061,000
7 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金		3,800
	1 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	3,800
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金		34,000
	1 自 動 車 取 得 税 交 付 金	34,000
9 地 方 特 例 交 付 金		48,000
	1 地 方 特 例 交 付 金	48,000
10 地 方 交 付 税		3,750,000
	1 地 方 交 付 税	3,750,000
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金		13,100
	1 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	13,100
12 分 担 金 及 び 負 担 金		203,023
	1 負 担 金	203,023

款	項	金額
13 使用料及び手数料		463,871 千円
	1 使用料	424,295
	2 手数料	39,576
14 国庫支出金		4,724,213
	1 国庫負担金	3,920,336
	2 国庫補助金	775,444
	3 委託金	28,433
15 府支出金		2,012,205
	1 府負担金	1,084,137
	2 府補助金	737,222
	3 委託金	190,846
16 財産収入		22,389
	1 財産運用収入	22,353
	2 財産売却収入	36
17 寄附金		2,250
	1 寄附金	2,250
18 繰入金		1,674,440
	1 特別会計繰入金	22,340
	2 基金繰入金	1,652,100
19 繰越金		10,000
	1 繰越金	10,000
20 諸収入		283,917
	1 延滞金、加算金及び過料	13,001
	2 市預金利子	400
	3 貸付金元利収入	5,540
	4 受託事業収入	2,870
	5 雑収入	262,106
21 市債		3,372,360
	1 市債	3,372,360
歳入合計		27,200,000

歳 出

款	項	金 額
1 議 会 費		328,200 千円
	1 議 会 費	328,200
2 総 務 費		3,084,200
	1 総 務 管 理 費	2,497,900
	2 徴 税 費	318,100
	3 戸 籍 住 民 基 本 台 帳 費	92,800
	4 選 挙 費	117,600
	5 統 計 調 査 費	35,000
	6 監 査 委 員 費	22,800
3 民 生 費		12,450,600
	1 社 会 福 祉 費	4,724,300
	2 児 童 福 祉 費	5,094,600
	3 生 活 保 護 費	2,630,700
	4 災 害 救 助 費	1,000
4 衛 生 費		1,782,600
	1 保 健 衛 生 費	627,000
	2 清 掃 費	1,150,000
	3 上 水 道 費	5,600
5 労 働 費		68,200
	1 労 働 諸 費	68,200
6 農 林 水 産 業 費		200,800
	1 農 業 費	181,700
	2 林 業 費	19,100
7 商 工 費		93,700
	1 商 工 費	93,700
8 土 木 費		2,749,600
	1 土 木 管 理 費	53,100
	2 道 路 橋 り よ う 費	1,680,900
	3 河 川 費	65,600

款	項	金額
	4 都 市 計 画 費	752,400 千円
	5 住 宅 費	197,600
9 消 防 費		743,200
	1 消 防 費	743,200
10 教 育 費		2,848,900
	1 教 育 総 務 費	317,900
	2 小 学 校 費	600,000
	3 中 学 校 費	630,000
	4 幼 稚 園 費	267,400
	5 社 会 教 育 費	980,600
	6 保 健 体 育 費	53,000
11 災 害 復 旧 費		20,000
	1 公 共 施 設 災 害 復 旧 費	20,000
12 公 債 費		2,800,000
	1 公 債 費	2,800,000
13 予 備 費		30,000
	1 予 備 費	30,000
歳 出	合 計	27,200,000

第2表 債務負担行為

事 項	期 間	限 度 額
橋本駅周辺拠点整備事業費	平成27年度から 平成28年度まで	千円 210,000

第3表 地 方 債

起債の目的	限 度 額	起債の方法	利率	償還の方法	
民間保育所施設 整備事業	千円 60,000	証券発行の方法によって起債する場合、発行価格が額面金額を下回る場合は、その発行価格差による減額をうめるため必要な金額を発行価格に加算した額とする。	普通貸借又は証券発行。ただし、証券発行の方法による場合は、発行価格は額面金額100円につき98円50銭以上とする。	5.0%以内（ただし、利率見直し方式で借り入れる資金については、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率）	政府資金については、その融資条件による。銀行その他の場合には、その債権者と協定するものとする。ただし、市財政の都合により、据置期間及び償還期限を短縮し、もしくは繰上償還又は借換することができる。
児童センター 整備事業	91,600	同上	同上	同上	
道路等整備事業	789,100	〃	〃	〃	
小学校施設 整備事業	15,000	〃	〃	〃	
中学校施設 整備事業	262,900	〃	〃	〃	
公民館施設 整備事業	87,000	〃	〃	〃	
松花堂庭園美術館 施設整備事業	27,000	〃	〃	〃	
教育集会所 整備事業	46,300	〃	〃	〃	
文化財施設 整備事業	18,700	〃	〃	〃	
臨時財政対策債	1,100,000	〃	〃	〃	
借 換 債	874,760	〃	〃	〃	

平成 2 7 年度

八幡市休日応急診療所特別会計予算

平成27年度八幡市休日応急診療所特別会計予算

平成27年度八幡市の休日応急診療所特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ37,800千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

平成27年2月24日提出

八幡市長 堀 口 文 昭

第 1 表 歳入歳出予算

歳 入

款	項	金 額
1 診 療 収 入		12,611 千円
	1 外 来 収 入	12,611
2 使 用 料 及 び 手 数 料		5
	1 手 数 料	5
3 繰 入 金		25,000
	1 一 般 会 計 繰 入 金	25,000
4 繰 越 金		1
	1 繰 越 金	1
5 諸 収 入		183
	1 納 付 金	150
	2 雑 入	33
歳 入 合 計		37,800

歳 出

款	項	金 額
1 総 務 費		35,500 千円
	1 施 設 管 理 費	35,500
2 医 業 費		1,800
	1 医 業 費	1,800
3 予 備 費		500
	1 予 備 費	500
歳 出 合 計		37,800

平成 2 7 年度

八幡市駐車場特別会計予算

平成27年度八幡市駐車場特別会計予算

平成27年度八幡市の駐車場特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ12,900千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

平成27年2月24日提出

八幡市長 堀 口 文 昭

第 1 表 歳入歳出予算

歳 入

款	項	金 額
1 使用料及び手数料		12,800 千円
	1 使用料	12,800
2 繰越金		99
	1 繰越金	99
3 諸収入		1
	1 市預金利子	1
歳 入 合 計		12,900

歳 出

款	項	金 額
1 管理費		6,800 千円
	1 管理費	6,800
2 繰出金		6,000
	1 一般会計繰出金	6,000
3 予備費		100
	1 予備費	100
歳 出 合 計		12,900

平成 2 7 年度

八幡市国民健康保険特別会計予算

平成27年度八幡市国民健康保険特別会計予算

平成27年度八幡市の国民健康保険特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ10,560,000千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

(一時借入金)

第2条 地方自治法(昭和22年法律第67号)第235条の3第2項の規定による一時借入金の借入れの最高額は、1,000,000千円と定める。

(歳出予算の流用)

第3条 地方自治法第220条第2項ただし書の規定により歳出予算の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 保険給付費の各項に計上した予算額に過不足を生じた場合における同一款内でのこれらの経費の各項の間の流用

平成27年2月24日提出

八幡市長 堀 口 文 昭

第1表 歳入歳出予算

歳 入

款	項	金 額
1 国民健康保険料		2,283,688 千円
	1 国民健康保険料	2,279,875
	2 国民健康保険税	3,813
2 使用料及び手数料		600
	1 手 数 料	600
3 国庫支出金		2,163,005
	1 国庫負担金	1,661,557
	2 国庫補助金	501,448
4 療養給付費交付金		127,724
	1 療養給付費交付金	127,724
5 前期高齢者交付金		2,636,614
	1 前期高齢者交付金	2,636,614
6 府 支 出 金		491,856
	1 府 負 担 金	63,156
	2 府 補 助 金	428,700
7 共同事業交付金		2,078,233
	1 共同事業交付金	2,078,233
8 繰 入 金		768,000
	1 一般会計繰入金	768,000
9 諸 収 入		10,280
	1 延滞金、加算金及び過料	550
	2 雑 入	9,730
歳 入	合 計	10,560,000

歳 出

款	項	金 額
1 総 務 費		49,100 千円
	1 総 務 管 理 費	29,450
	2 徴 収 費	19,100
	3 運 営 協 議 会 費	550
2 保 険 給 付 費		6,221,460
	1 療 養 諸 費	5,502,500
	2 高 額 療 養 費	661,400
	3 移 送 費	20
	4 精 神 ・ 結 核 医 療 付 加 金	11,000
	5 出 産 育 児 諸 費	41,190
	6 葬 祭 諸 費	5,350
3 後 期 高 齢 者 支 援 金 等		1,122,045
	1 後 期 高 齢 者 支 援 金 等	1,122,045
4 前 期 高 齢 者 納 付 金 等		686
	1 前 期 高 齢 者 納 付 金 等	686
5 老 人 保 健 拠 出 金		50
	1 老 人 保 健 拠 出 金	50
6 介 護 納 付 金		407,295
	1 介 護 納 付 金	407,295
7 共 同 事 業 拠 出 金		2,034,564
	1 共 同 事 業 拠 出 金	2,034,564
8 保 健 事 業 費		137,000
	1 特 定 健 康 診 査 等 事 業 費	89,750
	2 保 健 事 業 費	47,250
9 公 債 費		1,000
	1 公 債 費	1,000
10 諸 支 出 金		6,800
	1 償 還 金 及 び 還 付 加 算 金	6,800
11 前 年 度 繰 上 充 用 金		550,000
	1 前 年 度 繰 上 充 用 金	550,000
12 予 備 費		30,000
	1 予 備 費	30,000
歳 出	合 計	10,560,000

平成 2 7 年度

八幡市介護保険特別会計予算

平成27年度八幡市介護保険特別会計予算

平成27年度八幡市の介護保険特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ4,765,000千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

(一時借入金)

第2条 地方自治法(昭和22年法律第67号)第235条の3第2項の規定による一時借入金の借入れの最高額は、200,000千円と定める。

(歳出予算の流用)

第3条 地方自治法第220条第2項ただし書の規定により歳出予算の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 保険給付費の各項に計上した予算額及び地域支援事業費の各項に計上した予算額に過不足を生じた場合における同一款内でのこれらの経費の各項の間の流用

平成27年2月24日提出

八幡市長 堀口文昭

第1表 歳入歳出予算

歳 入

款	項	金 額
1 保 險 料		1,246,117 千円
	1 介 護 保 險 料	1,246,117
2 使用料及び手数料		109
	1 手 数 料	109
3 国 庫 支 出 金		875,459
	1 国 庫 負 担 金	809,043
	2 国 庫 補 助 金	66,416
4 支 払 基 金 交 付 金		1,285,256
	1 支 払 基 金 交 付 金	1,285,256
5 府 支 出 金		693,957
	1 府 負 担 金	677,900
	2 府 補 助 金	16,057
6 財 産 収 入		188
	1 財 産 運 用 収 入	188
7 繰 入 金		661,700
	1 一 般 会 計 繰 入 金	661,700
8 繰 越 金		2,098
	1 繰 越 金	2,098
9 諸 収 入		116
	1 延滞金、加算金及び過料	2
	2 市 預 金 利 子	1
	3 雑 入	113
歳 入 合 計		4,765,000

歳 出

款	項	金 額
1 総 務 費		65,300 千円
	1 総 務 管 理 費	20,300
	2 徴 収 費	6,600
	3 介 護 認 定 審 査 会 費	38,400
2 保 険 給 付 費		4,575,200
	1 介 護 サービス等諸費	4,005,000
	2 介 護 予 防 サービス等諸費	283,200
	3 そ の 他 諸 費	4,700
	4 高 額 介 護 サービス等費	101,000
	5 高 額 医 療 合 算 介 護 サービス等費	11,000
	6 特 定 入 所 者 介 護 サービス等費	170,300
3 地 域 支 援 事 業 費		80,000
	1 介 護 予 防 事 業 費	15,000
	2 包 括 的 支 援 事 業 ・ 任 意 事 業 費	65,000
4 基 金 積 立 金		41,399
	1 基 金 積 立 金	41,399
5 公 債 費		1
	1 公 債 費	1
6 諸 支 出 金		2,100
	1 償 還 金 及 び 還 付 加 算 金	2,099
	2 延 滞 金	1
7 予 備 費		1,000
	1 予 備 費	1,000
歳 出	合 計	4,765,000

平成 2 7 年度

八幡市後期高齢者医療特別会計予算

平成27年度八幡市後期高齢者医療特別会計予算

平成27年度八幡市の後期高齢者医療特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ1,350,500千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

平成27年2月24日提出

八幡市長 堀 口 文 昭

第 1 表 歳入歳出予算

歳 入

款	項	金 額
1 後期高齢者医療保険料		647,300 千円
	1 後期高齢者医療保険料	647,300
2 使用料及び手数料		50
	1 手 数 料	50
3 繰 入 金		701,100
	1 一 般 会 計 繰 入 金	701,100
4 繰 越 金		1
	1 繰 越 金	1
5 諸 収 入		2,049
	1 延滞金、加算金及び過料	1
	2 償還金及び還付加算金	2,047
	3 預 金 利 子	1
歳 入 合 計		1,350,500

歳 出

款	項	金 額
1 総 務 費		7,450 千円
	1 総 務 管 理 費	4,850
	2 徴 収 費	2,600
2 後 期 高 齢 者 医 療 金 広 域 連 合 納 付 金		1,340,800
	1 後 期 高 齢 者 医 療 金 広 域 連 合 納 付 金	1,340,800
3 諸 支 出 金		2,050
	1 償還金及び還付加算金	2,050
4 予 備 費		200
	1 予 備 費	200
歳 出 合 計		1,350,500

平成 2 7 年度

八幡市水道事業会計予算

平成27年度八幡市水道事業会計予算

(総 則)

第1条 平成27年度八幡市水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

水源名称	項 目	平成27年度末		年 間 総給水量	一日平均 給水量
		給水人口	給水戸数		
月夜田 受水場系	府営宇治 府営木津 府営乙訓 美濃山	49,108 ^人	19,807 ^戸	4,799,473 ^{m³}	13,113 ^{m³}
美濃山 浄水場系	府営宇治 府営木津 府営乙訓 美濃山	22,541	8,173	2,777,407	7,589
(分水受水)京都市		422	194	56,033	153
(分水受水)久御山町		247	113	31,917	87
(分水受水)枚方市		23	10	2,568	7
合 計		72,341	28,297	7,667,398	20,949

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第1款	水道事業収益	1,357,828	千円
第1項	営業収益	1,260,972	千円
第2項	営業外収益	96,806	千円
第3項	特別利益	50	千円

支 出

第1款	水道事業費用	1,373,653	千円
第1項	営業費用	1,280,898	千円
第2項	営業外費用	82,535	千円
第3項	特別損失	220	千円
第4項	予備費	10,000	千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が、資本的支出額に対し不足する額345,979千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額24,850千円、過年度分損益勘定留保資金321,129千円で補てんするものとする。)

		収	入
第1款	資 本 的 収 入		218,796 千円
第1項	企 業 債		170,400 千円
第2項	負 担 金		3,800 千円
第3項	水 道 施 設 費		44,596 千円

		支	出
第1款	資 本 的 支 出		564,775 千円
第1項	建 設 改 良 費		401,389 千円
第2項	企 業 債 償 還 金		160,386 千円
第3項	予 備 費		3,000 千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限 度 額	起債の方法	利 率	償還の方法
第5次拡張 変更事業	千円 170,400	証券発行の方法によって起債する場合、発行価格が額面金額を下回るときは、その発行価格差による減額をうめるため必要な金額を発行価格に加算した額とする。	普通貸借又は証券発行。ただし、証券発行の方法による場合には、発行価格は額面金額100円につき98円50銭以上とする。 5.0%以内(ただし、利率見直し方式で借入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件による。銀行その他の場合には、その債権者と協定するものとする。ただし、企業財政の都合により、据置期間及び償還期限を短縮し、もしくは繰上償還又は借換することができる。

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、300,000千円 と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおり定める。

1 営業費用と営業外費用の相互間

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

1 職員給与費 154,302 千円

平成27年2月24日提出

八幡市長 堀口 文昭

平成 2 7 年度

八幡市下水道事業会計予算

議案第8号

平成27年度八幡市下水道事業会計予算

(総 則)

第1条 平成27年度八幡市下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 排水戸数	31,639戸
(2) 年間総排水量	7,968,000 m ³
(3) 主要な建設改良事業	
(ア) 公共下水道事業	47,813千円
(イ) 公共下水道雨水事業	18,500千円
(ウ) 汚水管渠改築更新事業	90,428千円
(エ) 雨水管渠改築更新事業	30,600千円
(オ) 汚水地震対策事業	16,800千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収	入	
第1款	下水道事業収益	1,751,337千円
第1項	営業収益	1,207,259千円
第2項	営業外収益	544,068千円
第3項	特別利益	10千円

支

出

第1款	下水道事業費用	1,741,236	千円
第1項	営業費用	1,531,100	千円
第2項	営業外費用	203,136	千円
第3項	特別損失	2,000	千円
第4項	予備費	5,000	千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 376,506 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 7,769 千円、過年度分損益勘定留保資金 225,906 千円及び当年度分損益勘定留保資金 142,831 千円で補てんするものとする。)

収

入

第1款	資本的収入	427,150	千円
第1項	企業債	181,700	千円
第2項	工事負担金及び分担金	156	千円
第3項	国庫補助金	54,250	千円
第5項	他会計補助金	6,867	千円
第4項	出資金	184,177	千円

支

出

第1款	資本的支出	803,656	千円
第1項	建設改良費	245,467	千円
第2項	固定資産購入費	586	千円

第3項	企業債償還金	554,003	千円
第4項	預託金	600	千円
第5項	予備費	3,000	千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
公共下水道業	140,600 千円	証券発行の方法によって起債する場合、発行価格が額面金額を下回る場合は、その発行価格差による減額をうめるため必要な金額を発行価格に加算した額とする。	普通貸借又は証券発行。ただし、証券発行の方法による場合は、発行価格は額面金額100円につき98円50銭以上とする。	5.0%以内(ただし、利率見直し方式での借り入れ資金について、利率の見直しを行った後に当該見直し後の利率)政府資金については、その融資条件による。銀行その他の場合には、その債権者と協定するものとする。ただし、企業財政の都合により、据置期間及び償還期限を短縮し、もしくは繰上償還又は借換することができる。
流域下水道業	41,100	同上	同上	同上

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、300,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

- 1 営業費用と営業外費用の相互間

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 79,553千円

(他会計からの補助金)

第9条 下水道事業に助成するため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は230,873千円である。

平成27年2月24日提出

八幡市長 堀口 文昭